

平成17年7月10日

自然交響楽団

循環型社会モデルの調査研究団体の「自然交響楽団」(NPO 法人化予定：代表 高橋英史)は7月17日(日)午前10:00~午後12:00までの2時間にわたり、EXPO ホールにおいて、自然といのちをテーマに「魂の芸術祭」を開催します。イベントは全3楽章構成になっております。以下に概要をお知らせします。

「イベント概要」

第一楽章 創造編

ローマ在住の日本人ソプラノ歌手中尾由佳さんとのオペラ独唱で幕開け
ピアノ演奏は浅野菜生子さんが担当します。

中尾由佳さん着用のドレスは加賀友禅作家の古田芳彩氏が監修・制作を請け負い、日本の伝統産業である友禅で染め上げたシルクのオペラドレスが出来上がりました。こちらも見所の一つになっています。中尾由佳さんは国際舞台で活躍しているオペラのソプラノ歌手。今後はこの友禅ドレスを着て、日本と海外の文化交流の意味を携えて活動してくれるのだそうです。

第二楽章 誕生編 「魂のダンス」

音楽・ダンス・POP ART の新時代エンターテイメント集団 Muku がおおくりします。
Producer BeBoBu BeBe (Musician・作詞家・作曲家・Vocalist・CF 音楽&映像ディレクター、キャラクターデザインなど幅広く活躍し、国際的にも注目されている)と、
Co-producer の ELI HAYASHI (Dancer、Vocalist、Choreographer として幅広く活躍中)を中心に Musician、Dancer、映像など国内外のプロフェッショナル Muku Muker-Z (ミュージューカーズ)と Muku を応援&参加する Neighbours (ネイバーズ)が集まって活動しています。

第三楽章 進化編 「覚和歌子のいのちの絵本」

映画「千と千尋の神隠し」の主題歌「いつも何度でも」の作詞を担当した覚和歌子の自然観、生命観を彼女の詩に乗せ、会場全体が不思議な世界に変わっていきます。岡田徹 (Moonriders)の音楽と鉛筆画家の華鼓の映像でおくる朗読ライブ。